

仙台貨物ターミナル駅移転計画に係る環境影響評価

―事業内容の変更について―

平成 28 年 6 月 9 日

日本貨物鉄道株式会社

1. 変更の経緯

当社は、宮城県の広域防災拠点計画に協力するため、仙台貨物ターミナル駅敷地を宮城県に譲渡すべく貨物ターミナル駅移転計画を進めることとし、「仙台市環境影響評価条例」第7条第1項に基づき平成27年2月23日に『環境影響評価方法書 仙台貨物ターミナル駅移転計画』（平成27年2月 日本貨物鉄道株式会社）（以下、「前方法書」という。）ならびに当該方法書の『要約書』、当該方法書に係る『事前調査書』を仙台市長あてに提出した。公告・縦覧等所要の手続きを経たのち、同条例第10条第1項に基づき平成27年6月に仙台市長から前方法書について環境の保全及び創造の見地からの意見を受けた。

このたび、駅計画に係る関係公共施設管理者等との協議結果や地域住民の方々の意見を踏まえ、線路の配線計画及び外周に付け替える道路計画等を見直したことに伴い、前方法書における計画地の敷地面積約19haから、約23haへと10%以上増加することとなったことから、同条例第32条第1項の規定により、方法書に関する手続きを再実施することとなった。

なお、敷地面積の増加に加え、前方法書からの計画検討により、計画地内における施設配置や工用車両ならびに供用後の施設関連車両の走行経路が決まった。そこで、前方法書に対する市長意見を踏まえ、調査・予測地点等の見直しを合わせて行っている。

2. 事業計画の変更内容

本計画について、前方法書より変更した事項は表-1のとおりであり、現計画(変更後)の施設配置図(模式図)は図-1、前方法書及び現計画(変更後)の計画地位置図は図-2及び図-3に示すとおりであり、面積の増加に加え、施設配置等の検討に伴い計画地の範囲を変更している。

3. 調査・予測手法の変更

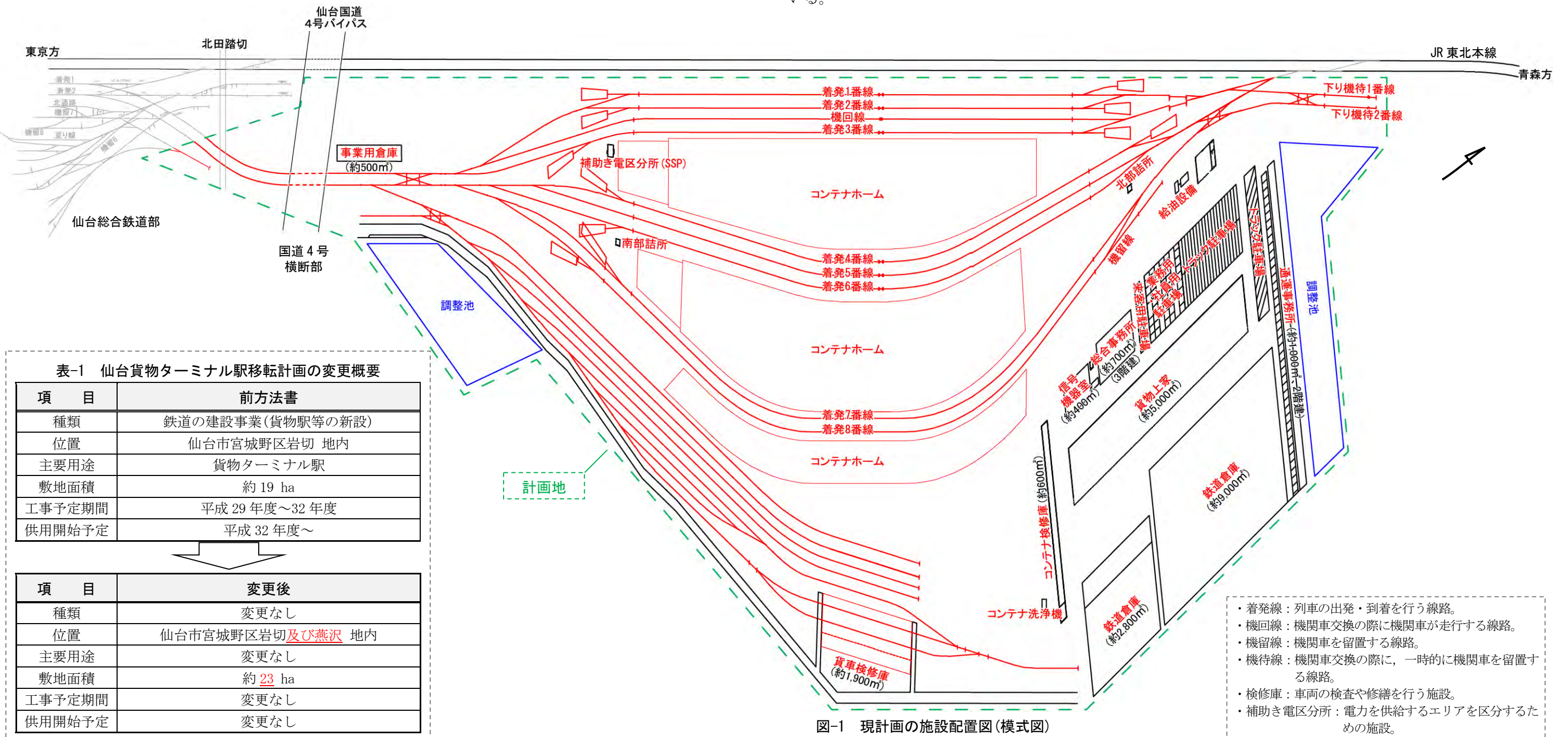
計画地の範囲を変更したことに加え、図-4のとおり工用車両及び供用後の施設関連車両の走行経路が決まったことから調査・予測地域や調査・予測地点を一部追加することとした(表-2、図-5～図-11参照)。

なお、前方法書で示した調査は既に実施済みであることから、今回追加する調査地点等での調査と実施時期が異なる。

4. 事業工程

変更前後の事業工程は表-3及び表-4に示すとおりである。

環境影響評価方法書(再手続版)の提出は平成28年6月、環境影響評価準備書の提出は平成29年1月を予定している。



- ・着発線：列車の出発・到着を行う線路。
- ・機回線：機関車交換の際に機関車が走行する線路。
- ・機留線：機関車を留置する線路。
- ・機待線：機関車交換の際に、一時的に機関車を留置する線路。
- ・検修庫：車両の検査や修繕を行う施設。
- ・補助き電区分所：電力を供給するエリアを区分するための施設。

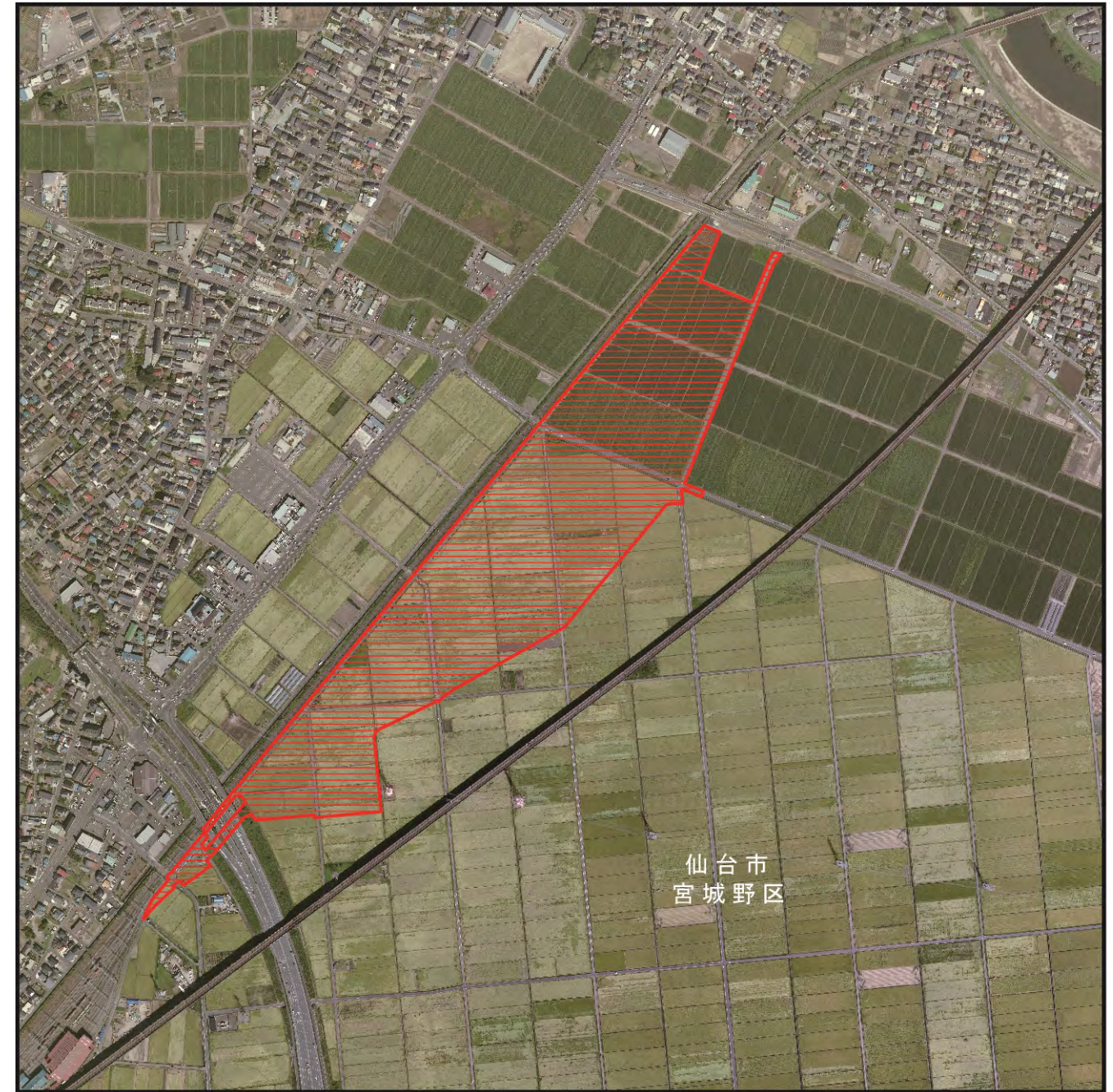
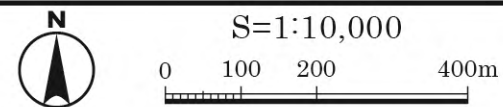
項目	前方法書
種類	鉄道の建設事業(貨物駅等の新設)
位置	仙台市宮城野区岩切 地内
主要用途	貨物ターミナル駅
敷地面積	約 19 ha
工事予定期間	平成 29 年度～32 年度
供用開始予定	平成 32 年度～

項目	変更後
種類	変更なし
位置	仙台市宮城野区岩切及び燕沢 地内
主要用途	変更なし
敷地面積	約 23 ha
工事予定期間	変更なし
供用開始予定	変更なし



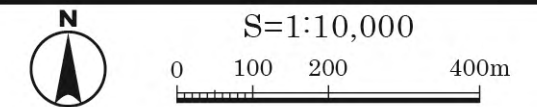
凡例
 : 計画地

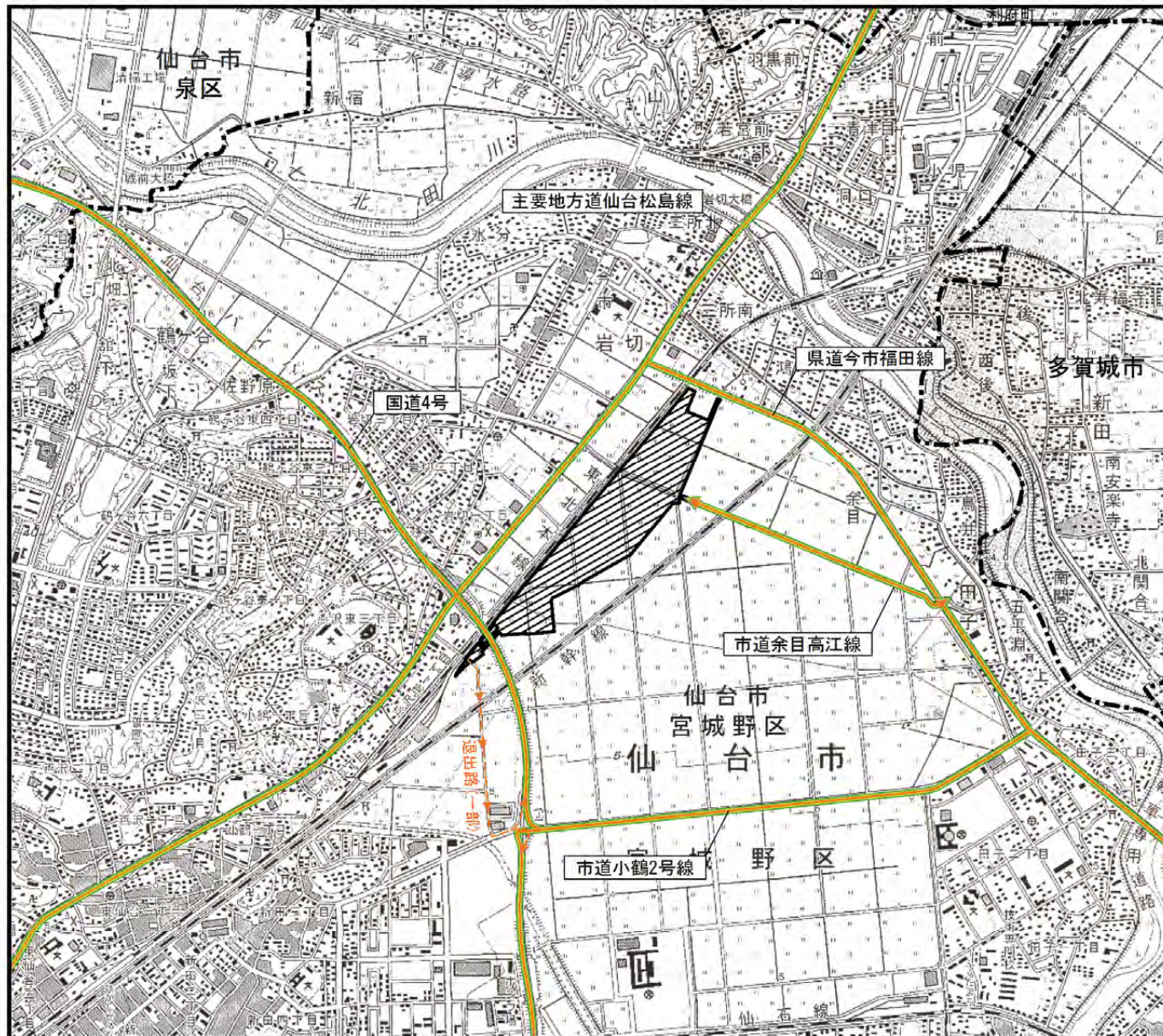
図-2 計画地位置図（前方法書）



凡例
 : 計画地

図-3 計画地位置図（変更後）





- 凡例**
- : 計画地
 - : 市町・区境界線
 - : 主要な走行車両走行経路(工事中)
 - : 主要な走行車両走行経路(供用後)

図-4 主要な車両走行経路

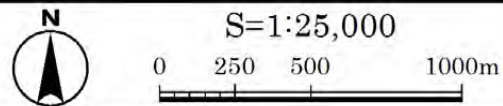
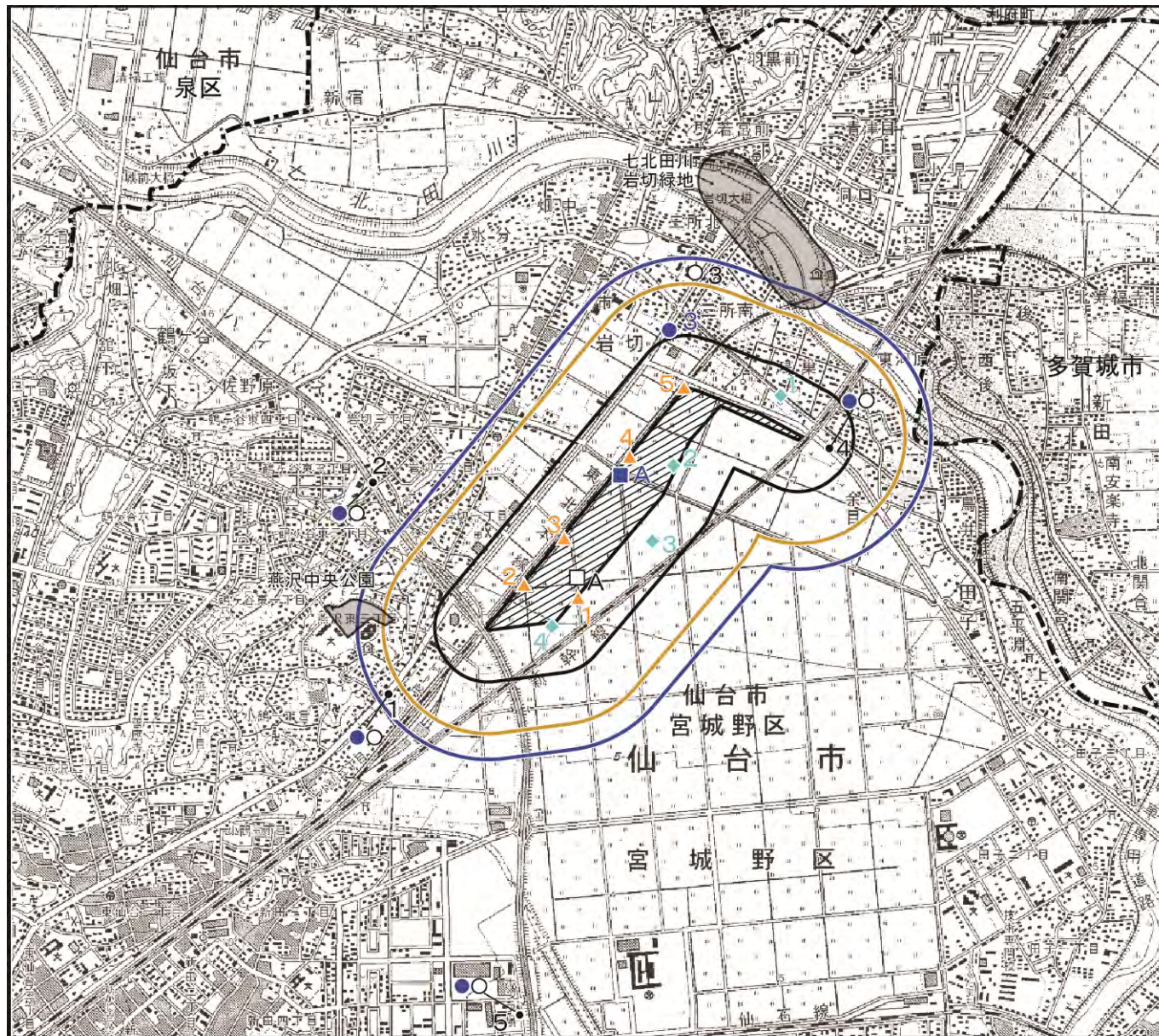


表-2 調査・予測手法の変更内容

環境影響要素		環境影響要因		変更点	
大気質	二酸化窒素	工事中	・資材等の運搬	<ul style="list-style-type: none"> 調査及び予測地点の追加 工事中ならびに供用後における計画地への車両の進入・退出路が市道余目高江線となったこと及び沿道に災害公営住宅ができたことから、調査及び予測地点を1地点(地点6)追加する。 追加する地点6については、今後夏季調査を実施し、その結果に応じて冬季調査の実施を検討する。 	
		供用後	・資材・製品・人等の運搬・輸送		
浮遊粒子状物質	工事中	・資材等の運搬			
	供用後	・資材・製品・人等の運搬・輸送			
騒音	騒音	工事中	・資材等の運搬	<ul style="list-style-type: none"> 調査及び予測地点の追加 工事中ならびに供用後における計画地への車両の進入・退出路が市道余目高江線となったこと及び沿道に災害公営住宅ができたことから、調査及び予測地点を1地点(地点6)追加する。 	
		供用後	・資材・製品・人等の運搬・輸送		
振動	振動	工事中	・資材等の運搬		
		供用後	・資材・製品・人等の運搬・輸送		
水質	水の濁り	工事中	・盛土・掘削等	<ul style="list-style-type: none"> 調査及び予測地点の追加 計画地の範囲が国道4号の南西側(宮城野区燕沢字前塚地内)まで拡大したことから、調査及び予測地点を1地点(地点5)追加する。 追加する地点5については、晴天時に3回程度及び出水期の降雨時に1回調査を実施し、その結果に応じて調査回数追加を検討する。 	
水象	地下水・湧水	工事中	・盛土・掘削等	<ul style="list-style-type: none"> 調査及び予測地点の追加 計画地の範囲が国道4号の南西側(宮城野区燕沢字前塚地内)まで拡大したことから、調査及び予測地点を1地点(地点6)追加する。 追加する地点6については、半年間程度、地下水変動に関する調査を実施し、必要に応じて調査期間の延長を検討する。 	
地形・地質		存在	・変更後の地形		
沈下	地盤沈下	工事中	・盛土・掘削等		
		存在	・変更後の地形		
植物	植物相及び注目すべき種	工事中	・盛土・掘削等	<ul style="list-style-type: none"> 調査及び予測地域の変更 計画地の範囲の変更に伴い、調査及び予測地域の範囲が一部拡大することから、拡大部分についての調査を追加で実施する。 追加で調査を実施する範囲については、今後春季調査を実施し、その結果に応じて、夏季調査、秋季調査の実施を検討する。 	
		存在	・変更後の地形 ・工作物等の出現		
動物	動物相及び注目すべき種	工事中	・重機の稼働 ・盛土・掘削等		
		存在	・変更後の地形 ・工作物等の出現		
生態系	地域を特徴づける生態系	工事中	・重機の稼働 ・盛土・掘削等	<ul style="list-style-type: none"> 調査及び予測地域の変更(植物・動物と同様) 計画地の範囲の変更に伴い、調査及び予測地域の範囲が一部拡大することから、拡大部分についての調査を追加で実施する。 	
		存在	・変更後の地形 ・工作物等の出現		
景観	眺望	存在	・変更後の地形 ・工作物等の出現		<ul style="list-style-type: none"> 変更なし 計画地の範囲の変更に伴い、調査及び予測地域は一部拡大したが、その範囲に主要な眺望地点は存在しない。また、計画地が拡大する部分には事務所や倉庫等の建築物の立地はないことから、調査及び予測地点等の追加は行わないこととする。
		触れ合いの場	自然との触れ合いの場		工事中
供用後	・資材・製品・人等の運搬・輸送				



凡例

- : 計画地
- : 市町・区境界線

調査・予測地域

- : 大気質
計画地より500m
(重機の稼働, 鉄道等の走行及び重機等の稼働)
- : 騒音・振動
計画地より200m
(重機の稼働, 鉄道等の走行, 施設の稼働及び重機等の稼働)
地形・地質
- : 水象(地下水), 地盤沈下
計画地より400m

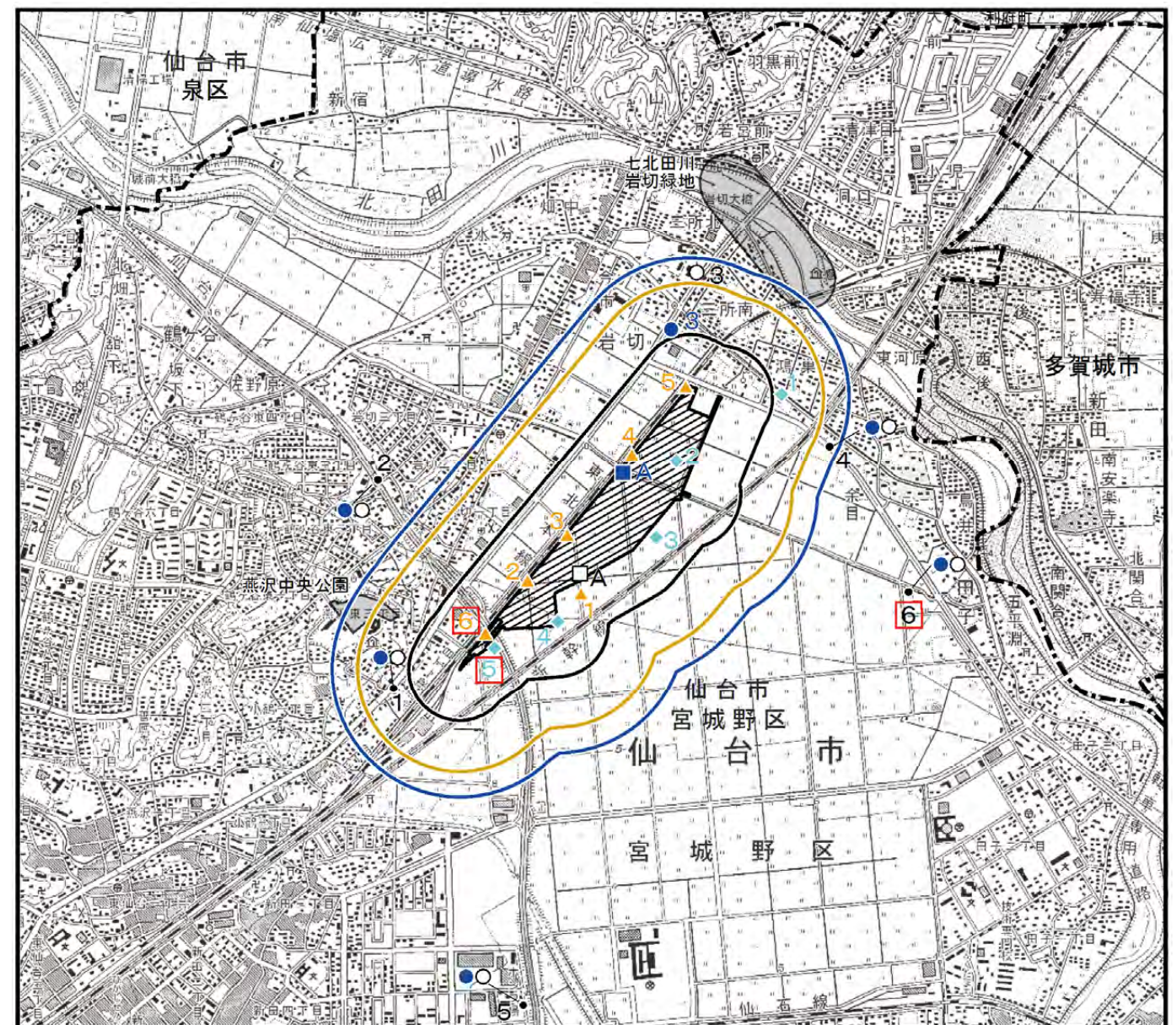
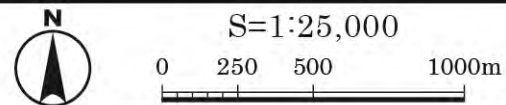
調査地点

- : 大気質[公定法]
- : 環境騒音・振動

調査・予測地点

- : 大気質[簡易法]
(資材等の運搬, 資材・製品・人等の運搬・輸送)
- : 道路交通騒音・振動
(資材等の運搬, 資材・製品・人等の運搬・輸送)
- : 水質
- : 地質・水象(地下水)
- : 自然との触れ合いの場

図-5 調査・予測地点等位置図〔動植物・景観以外〕
(前方法書)



凡例

- : 計画地
- : 市町・区境界線

調査・予測地域

- : 大気質
計画地より500m
(重機の稼働, 鉄道等の走行及び重機等の稼働)
- : 騒音・振動
計画地より200m
(重機の稼働, 鉄道等の走行, 施設の稼働及び重機等の稼働)
地形・地質
- : 水象(地下水), 地盤沈下
計画地より400m

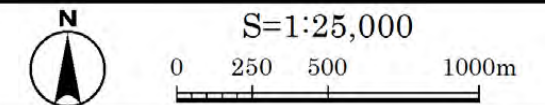
調査地点

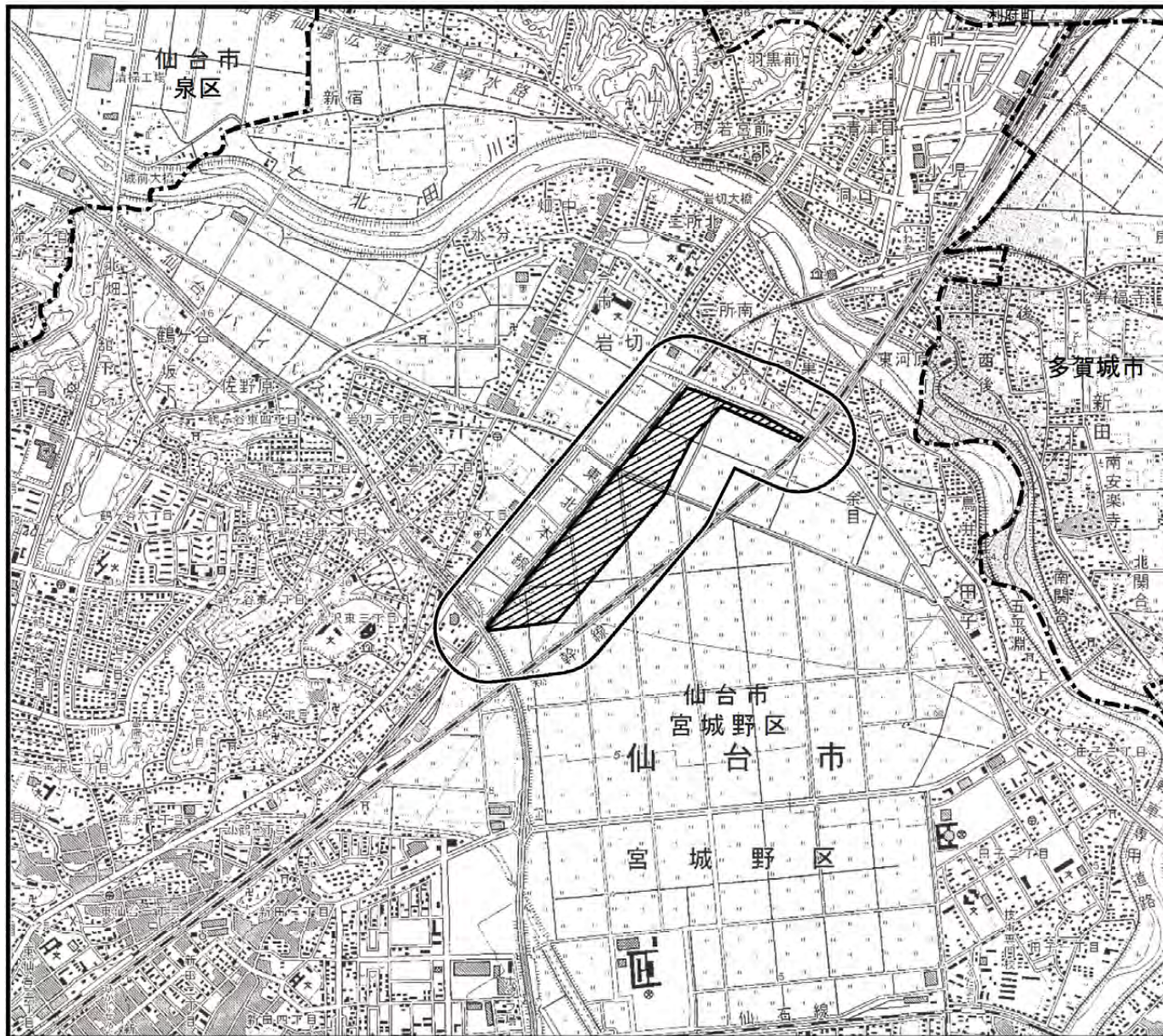
- : 大気質[公定法]
- : 環境騒音・振動

調査・予測地点


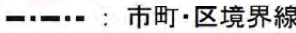
- : 大気質[簡易法]
(資材等の運搬, 資材・製品・人等の運搬・輸送)
- : 道路交通騒音・振動
(資材等の運搬, 資材・製品・人等の運搬・輸送)
- : 水質
- : 地質・水象(地下水)
- : 自然との触れ合いの場
- : ※ 前方法書から追加した調査・予測地点

図-6 調査・予測地点等位置図〔動植物・景観以外〕
(変更後)





凡例

-  : 計画地
-  : 市町・区境界線

調査・予測地域


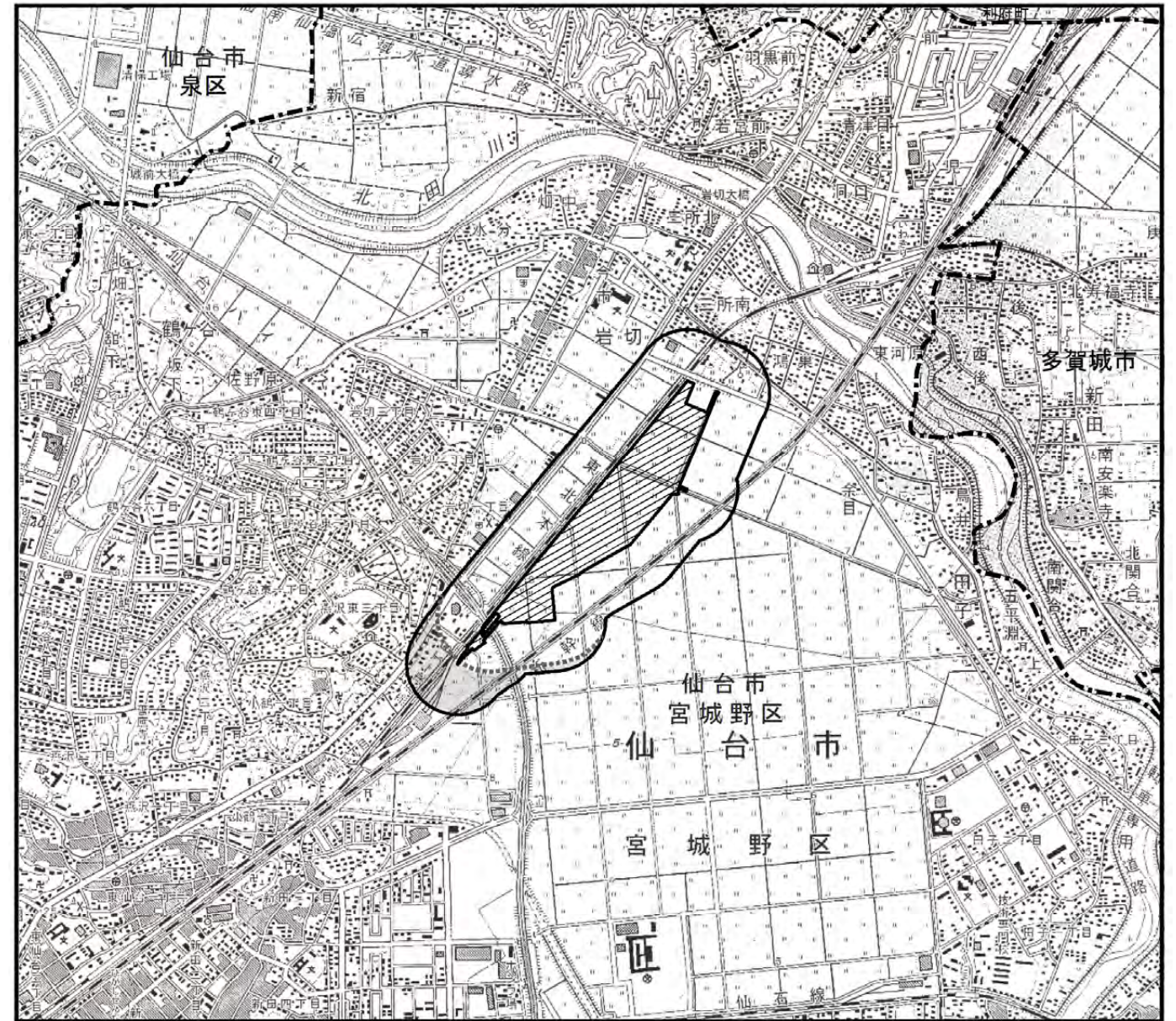
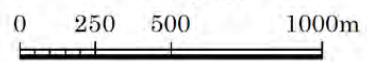
-  : 植物・動物・生態系
計画地より
200m


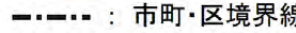
図-7 調査・予測地点等位置図〔植物・動物・生態系〕
(前方法書)



S=1:25,000



凡例

-  : 計画地
-  : 市町・区境界線

調査・予測地域



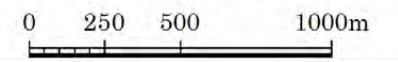
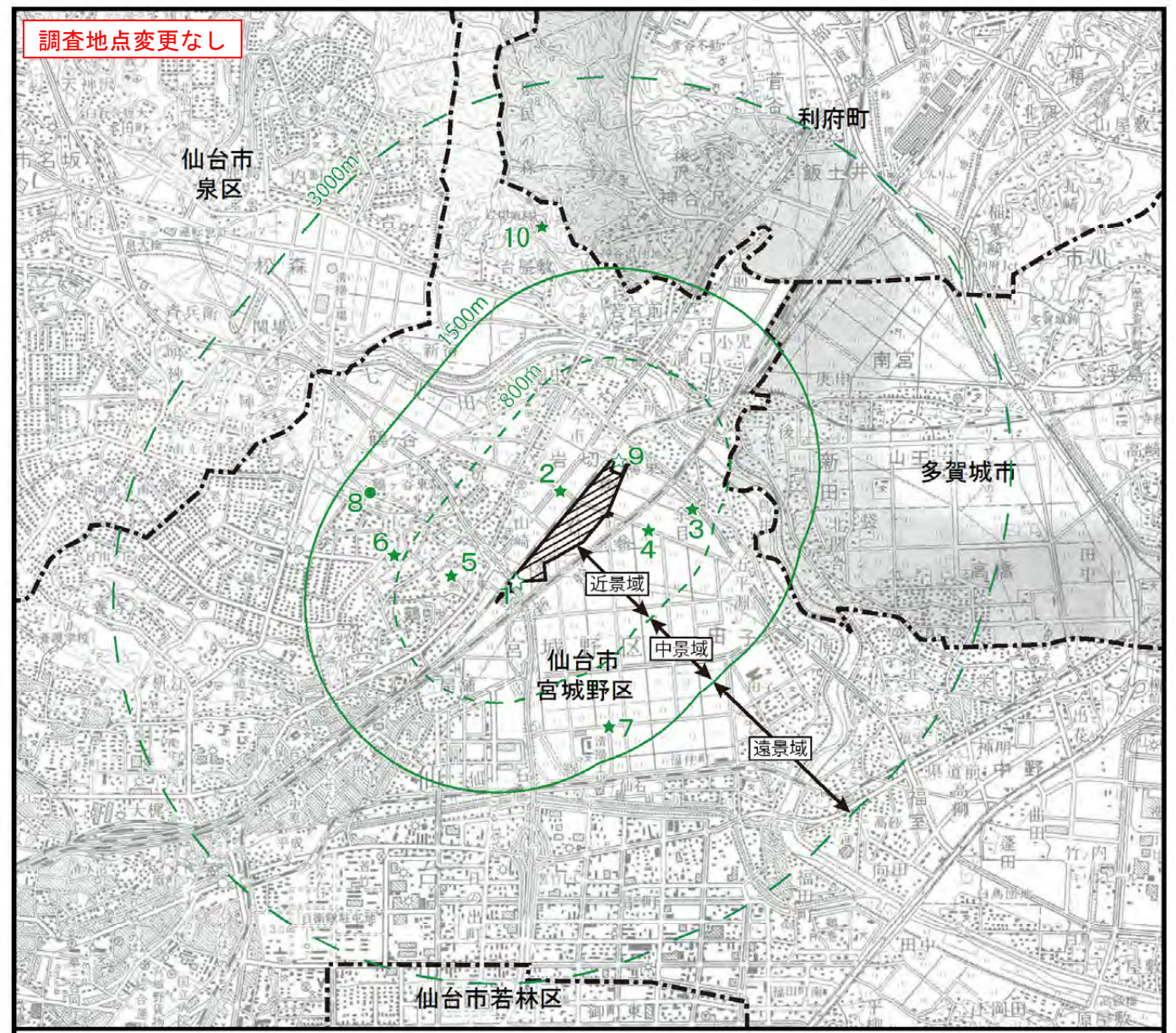
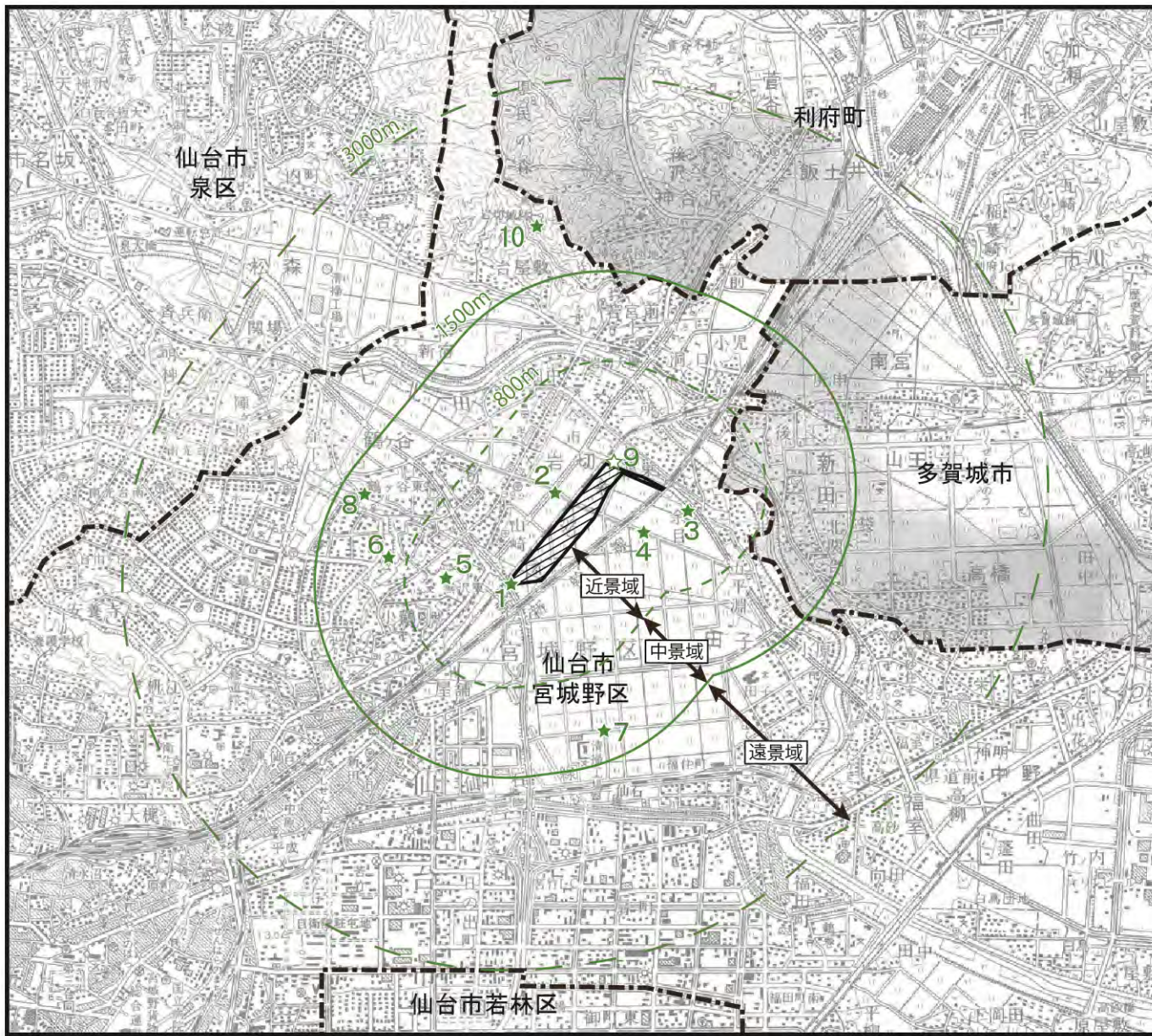
-  : 植物・動物・生態系
計画地より
200m
-  : 植物・動物・生態系(追加実施範囲)

図-8 調査・予測地点等位置図〔植物・動物・生態系〕
(変更後)



S=1:25,000





凡例

- : 計画地
- : 市町・区境界線

調査・予測地点

- ★ : 主要な眺望への影響
- ☆ : 周辺道路から眺望した際の景観への影響

番号	調査・予測地点
1	宮城野区岩切字大井
2	宮城野区岩切字山崎
3	宮城野区岩切字余目南
4	宮城野区岩切字余目南
5	燕沢中央公園
6	鶴ヶ谷六丁目東公園
7	宮城野区小鶴字新境
8	志賀神社
9	余目跨線橋
10	高森山公園(岩切城跡)

凡例

- : 計画地
- : 市町・区境界線

調査・予測地点

- ★ : 主要な眺望への影響
- ☆ : 周辺道路から眺望した際の景観への影響

調査地点

- : 主要な眺望への影響

番号	地点名	調査地点	予測地点
1	宮城野区岩切字大井	○	○
2	宮城野区岩切字山崎	○	○
3	宮城野区岩切字余目南	○	○
4	宮城野区岩切字余目南	○	○
5	燕沢中央公園	○	○
6	鶴ヶ谷六丁目東公園	○	○
7	宮城野区小鶴字新境	○	○
8	志賀神社	○	—
9	余目跨線橋	○	○
10	高森山公園(岩切城跡)	○	○

図-9 調査・予測地点等位置図〔景観〕
(前方法書)

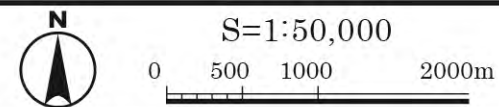
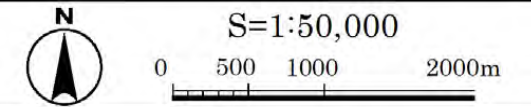
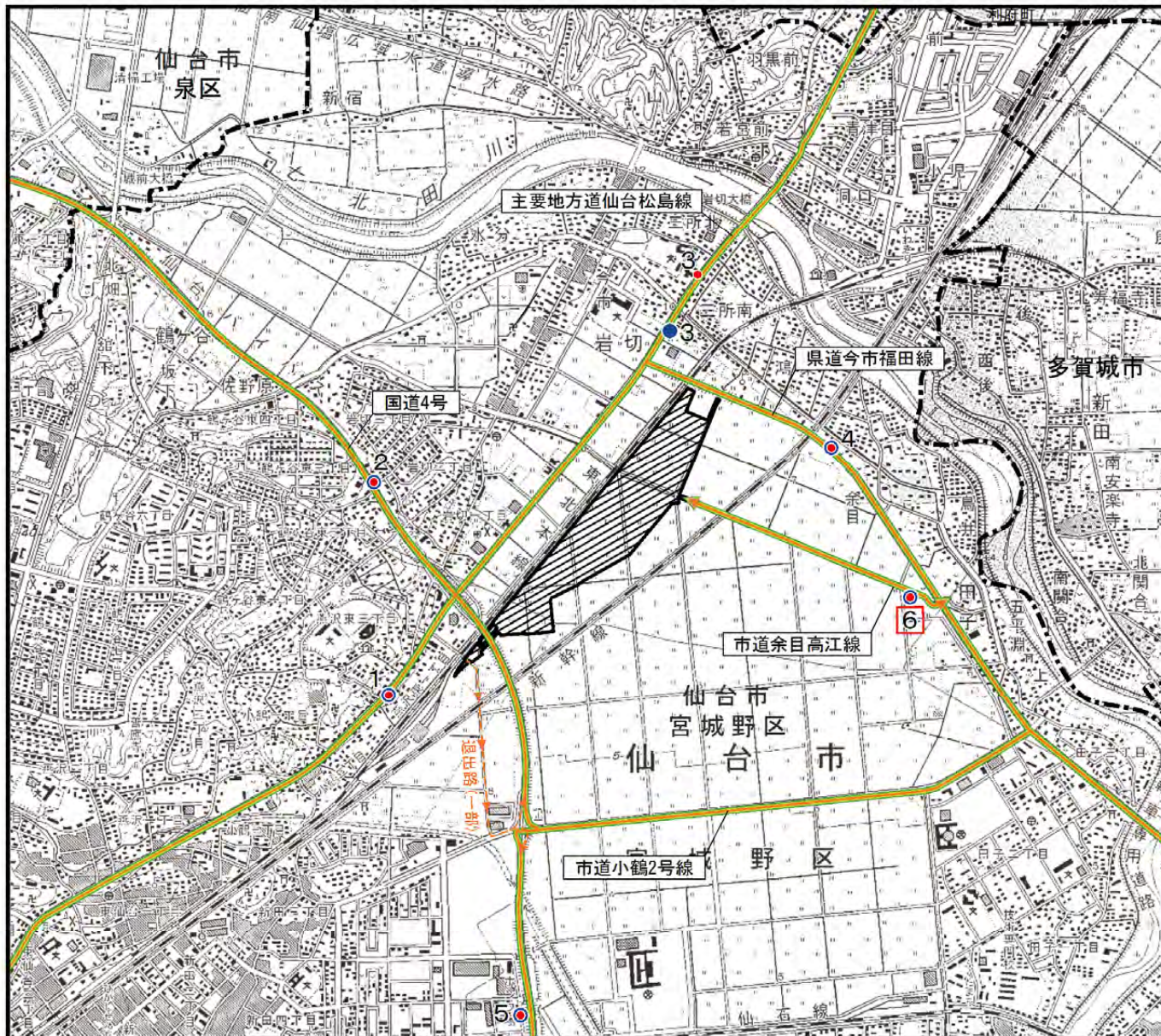


図-10 調査・予測地点等位置図〔景観〕
(変更後)





凡例

- : 計画地
- : 市町・区境界線
- : 主要な走行車両走行経路(工事中)
- : 主要な走行車両走行経路(供用後)
- : 大気質調査・予測地点
(資材等の運搬, 資材・製品・人等の運搬・輸送)
- : 道路交通騒音・振動調査・予測地点
(資材等の運搬, 資材・製品・人等の運搬・輸送)

図-11 車両走行ルートと沿道調査・予測地点

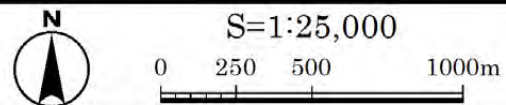


表-3 事業工程 (前方法書)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
広域防災拠点基本構想・計画 (宮城県)	■							
鉄道施設概略設計	■							
鉄道施設基本設計		■	■					
鉄道施設詳細設計			■	■				
環境影響評価 方法書手続き		■						
環境影響評価 準備書手続き			■	■				
環境影響評価書手続き				■				
新貨物ターミナル駅 建設工事					■	■	■	
新貨物ターミナル駅 営業開始								■
現貨物ターミナル駅 撤去工事								■
広域防災拠点整備工事 (宮城県)								■

表-4 事業工程 (変更後)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
広域防災拠点基本構想・計画 (宮城県)	■							
鉄道施設概略設計	■							
鉄道施設基本設計		■	■					
鉄道施設詳細設計				■	■			
環境影響評価 方法書手続き		■		■				
環境影響評価 準備書手続き				■				
環境影響評価書手続き					■			
新貨物ターミナル駅 建設工事					■	■	■	
新貨物ターミナル駅 営業開始								■
現貨物ターミナル駅 撤去工事								■
広域防災拠点整備工事 (宮城県)								■

注) 平成27年2月～6月における環境影響評価方法書手続きは、前方法書における手続きである。